

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成29年6月15日(2017.6.15)

【公表番号】特表2016-526094(P2016-526094A)

【公表日】平成28年9月1日(2016.9.1)

【年通号数】公開・登録公報2016-052

【出願番号】特願2016-512419(P2016-512419)

【国際特許分類】

C 2 5 D	15/02	(2006.01)
C 2 5 D	5/20	(2006.01)
C 2 5 D	7/00	(2006.01)
C 2 5 D	21/10	(2006.01)
C 2 5 D	17/20	(2006.01)
C 0 9 K	11/00	(2006.01)
C 0 9 K	11/77	(2006.01)
C 0 9 K	11/08	(2006.01)
C 2 3 C	18/52	(2006.01)

【F I】

C 2 5 D	15/02	F
C 2 5 D	5/20	
C 2 5 D	7/00	Z
C 2 5 D	7/00	Y
C 2 5 D	21/10	3 0 1
C 2 5 D	15/02	P
C 2 5 D	17/20	J
C 0 9 K	11/00	A
C 0 9 K	11/77	C P C
C 0 9 K	11/08	G
C 2 3 C	18/52	A

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月28日(2017.4.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

前記めっきは、前記物品が前記めっき液の槽内に設置される容器内にありながら行われ、前記めっき液は、前記めっきの前、および／または、前記めっきの間、前記めっき液の槽から前記めっき液を攪拌する攪拌部に循環させられ、さらに、前記めっき液の槽に戻される請求項1または2に記載の方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項10】

前記容器は、前記めっきの全期間において、一定の速度で回転する請求項8または9に

記載の方法。